

＜開催報告＞ 新入生歓迎イベント「Library Week 2013(秋)」

熊谷 慎平(利用者支援課)

◆はじめに

本開催報告では、2013年9月30日(月)から10月5日(土)の1週間に中央図書館、戸山図書館、理工学図書館、所沢図書館にて実施した Library Week(以下、LW)での各企画について簡単に報告する。

実施箇所	実施企画
中央図書館	セルフツアー
	展示企画『Reading Japan』
	ライブラリーコンサート
	映像資料上映会
	ライブラリークイズ
戸山図書館	書評バトル
理工学図書館	初心者向け文献検索データベース活用法
	展示企画『ものづくりに役立つ本たち』
所沢図書館	展示企画『読んでみよう!この1冊』
	展示企画『今に伝える日本文化-武道-』

＜実施企画一覧＞

LW は、2013 年 4 月にはじめて開催された。新入生に図書館に親しみを持ってもらうことや、初年次教育の支援強化に伴う各種課題解決を目的として、中央図書館と戸山図書館で合計 13 のイベントを開催し、多くの参加者から好評を博した(詳細は本誌 No.84 で報告しているので参照して欲しい)。

今回は秋の LW と題し、9 月入学生(参考:2013 年度入学者数 約 800 名強)、とりわけその多くを占める留学生を主な対象とした。特に、各企画を日英併記とし日本語話者以外も楽しめるようにした点や、各キャンパス図書館においても企画を実施した点が、今回の大きな特徴であったと言える。



＜掲示したポスター＞

1. 中央図書館セルフツアー

セルフツアーは、2013 年春の LW にて、これまでの図書館職員による引率型ツアーの代替案として導入した。これは館内 10 か所に設置されたスタンプポイントをめぐることにより、図書館サービスや資料の特性について学ぶことを目的としたものであるが、今回の秋の LW では、スタンプカード・パネル等を全て日英併記とすることにより、留学生でも気軽に参加できる企画とした。



＜セルフツアーのスタンプポイント＞

2. 展示企画『Reading Japan』

日本の四季折々の風景をテーマに、江戸時代の錦絵、和歌・俳句、さらには近代日本を訪れた多くの西洋の人々が著した日本に関する文献等を紹介した。中央図書館内に大規模な展示スペースを設け、留学生に親しみを持ってもらえるよう、キャプションやパンフレットを全て日英併記とした。



＜展示風景＞

3. 館内でのコンサート「ライブラリーコンサート」

2013 年春の LW にて実施した館内コンサートを、秋の LW においても実施した。今回は留学生を主な対象としたこともあり、日本文化に関連のある学生サークル 3 団体(琵琶、日本舞踊、津軽三味線)に出演をいただいた。

平日昼各 20 分間で実施をしたが、春同様、特に音や演出に対する苦情もなく、観覧者からは「図書館の恒例行事にしていただけだと思います」「普段なかなか接する機会のないジャンルの音楽に昼休みに出会えてとっても素敵でした」といった感想が寄せられた。

今後も、図書館としてこのような形で学生の文化活動を支援していくことは、非常に意義深いことであると言える。



<コンサート風景>

4. 映像資料上映会

春の LW に引き続き、映像資料上映会を開催した。上映資料については、①春に好評を得た NHK の『プロフェッショナル 仕事の流儀』、②日本文化を英語で発信する NHK の語学番組『トラッドジャパン』とした。特に、『トラッドジャパン』においては、上映日前日に同番組講師である江口裕之氏が本学でのイベント講師として招かれていたこともあり、開催箇所である国際コミュニティセンターと相互に広報協力を行った。

5. ライブラリークイズ

春の LW に引き続き、大学のポータルサイトの申請機能を利用し、Web 上でクイズを実施した。クイズの出題内容は、春と同じく、図書館利用、図書館サービス、トリビア等の全 20 問であったが、本企画においても日英併記とし、留学生も参加できるものとした。



<ライブラリークイズ英語案内>

6. 各キャンパス図書館企画

中央図書館だけでなく、各キャンパス図書館においても企

画を実施した点は今回の LW の大きな特徴であったと言える。戸山図書館では「書評バトル」と称し、学生から公募した書評を館内に掲示し、もっとも多く得票した書評の執筆者に「図書館長賞」を贈呈した。理工学図書館では、理工系の主要データベース講習会の実施や、キャンパス内のものづくり工房において工作系の資料コーナーを設置した。所沢図書館では教員のお薦め資料展示や、スポーツ科学部を擁す所沢キャンパスにふさわしく武道をテーマとした資料とパネルの展示を行った。



<戸山図書館での書評展示企画>



<理工学図書館での工作系資料コーナー>



<所沢図書館での武道をテーマにした展示企画>

◆まとめ

結果的に留学生の参加者が伸びなかった企画もあったが、多くの留学生が入学する 9 月初旬の段階から有効な広報手段を検討していきたい。また、今後も図書館全体として LW を実施し新入生を歓迎することにより、学生の図書館利用の促進につなげていきたい。